

## 鳥羽のお宝 再発見!



vol.6

教育委員会生涯学習課

☎ 1268

なぞの城、鳥羽城に初めて  
調査のメスが入りました!

鳥羽小学校教職員の駐車場  
になっている個所の石垣が崩  
落したため、石垣の復旧工事  
に先立って、8月8日より発  
掘調査を行いました。

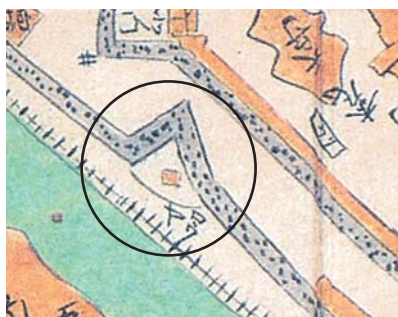
この個所は、残されている  
絵図から、鳥羽城の「牢屋」

跡の石垣があった場所と考え  
られています。現在

の石垣は真つすぐに  
なっています。本  
来は「V字」もしく  
は「台形」状に屈曲  
していたとされ、こ  
の石垣が残っていな  
いか調査しました。  
調査では、幅4m



現在の石垣より、さらに下から  
見つけた本丸の石垣



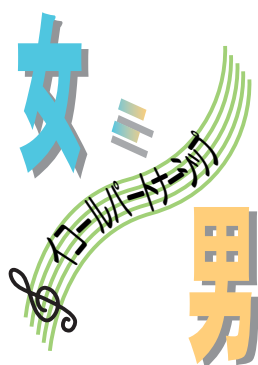
絵図では、「ロウヤ」の上部にV字  
状の石垣が描かれています

ほどの小さな調査区域を、深  
さ2m〜3mほど掘り下げま  
したが、牢屋跡の石垣は確認  
できませんでした。しかし、  
次の3点が分かりました。  
①鳥羽城本丸の石垣の最下段  
は、現在の石垣より、さらに  
約1.8m下にあった。また、牡  
蠣殻が付着している石があ  
り、石垣の石は付近の海辺か  
ら調達していた。

埋めて、整地していた。明治  
時代に廃城になったときや、  
昭和4年の鳥羽小学校建設、  
戦時中などに整地されたこと  
みられる。  
③牢屋跡の石垣は、さらに深  
い位置に眠っている可能性が  
ある。  
今回の調査で、改めて鳥羽  
城は廃城以降に徹底して改変  
されたということが確認され  
ました。

鳥羽城については、写真な  
どが残っておらず、資料も大  
変少なく、分からないことだ  
らけです。今後、資料収集や  
発掘調査を積み重ねていき、  
城の実体を解明していかな  
くはなりません。

もし、市民のかたで城の古  
写真や絵図などの資料をお持ち  
のかたがみえましたら、ぜ  
ひご連絡ください。



## 家庭生活と仕事の両立

vol.93

市民課人権・生活係

☎ 1126

「夫の理解、家族のサポー  
ト、息子の応援がなければマ  
マとしてのチャレンジはでき  
ませんでした。感謝の気持ち  
でいっぱいです」。

これは、北京オリンピック  
女子柔道銅メダリストの谷亮  
子選手のコメントです。また、  
彼女は「子育てを柔道の、柔  
道を子育ての言い訳にしない」  
と心に決めていたといいま  
す。このことは、家庭生活と  
仕事の両立といえると思いま  
す。

平成20年版男女共同参画白  
書によると、共働き世帯での  
夫の家事・育児・介護などに  
かける総平均時間が30分なの  
に対し、妻は4時間15分とい  
う結果が出ています。  
共働きしている女性は仕事  
をしながら家事・育児・介護  
も担い、自由時間が少なくな  
っていることが分かります。

仕事と家庭の両立といった面  
から考えると、男女の間には  
まだまだ開きがあります。  
女性が社会進出することに  
伴い、家庭生活と仕事の両立  
の難しさの壁にぶつかること  
が多く、どちらも優先し複数  
の活動をバランスよく行いた  
いという思いに対し、実際は  
「仕事」あるいは「家庭」など、  
どちらか一方の活動を優先し  
ている人が多いように感じま  
す。

これからも男女が共に相手  
のことを思いやり、お互いに  
助け合っていける社会づくり  
を継続していかなければなり  
ません。そして、谷選手のよ  
うに家族のサポートにより家  
庭生活と仕事の両立ができた  
と言えるかたが増えていつて  
ほしいと願います。

